

きっかけ作りで環境問題を 他人事から自分事へ

～楽しみながら取り組む環境活動～

2023年



株式会社アルファシステムズ

目次

1. 会社紹介
2. 企業における環境保全活動
3. 従業員が環境問題を考える「きっかけ」
4. 他の市民、事業者等への波及効果



1. 会社紹介



✓ 創立50周年のIT会社です。

✓ 環境に配慮したソフトウェアも作っています。

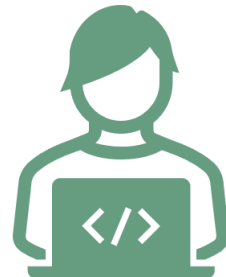


会社紹介

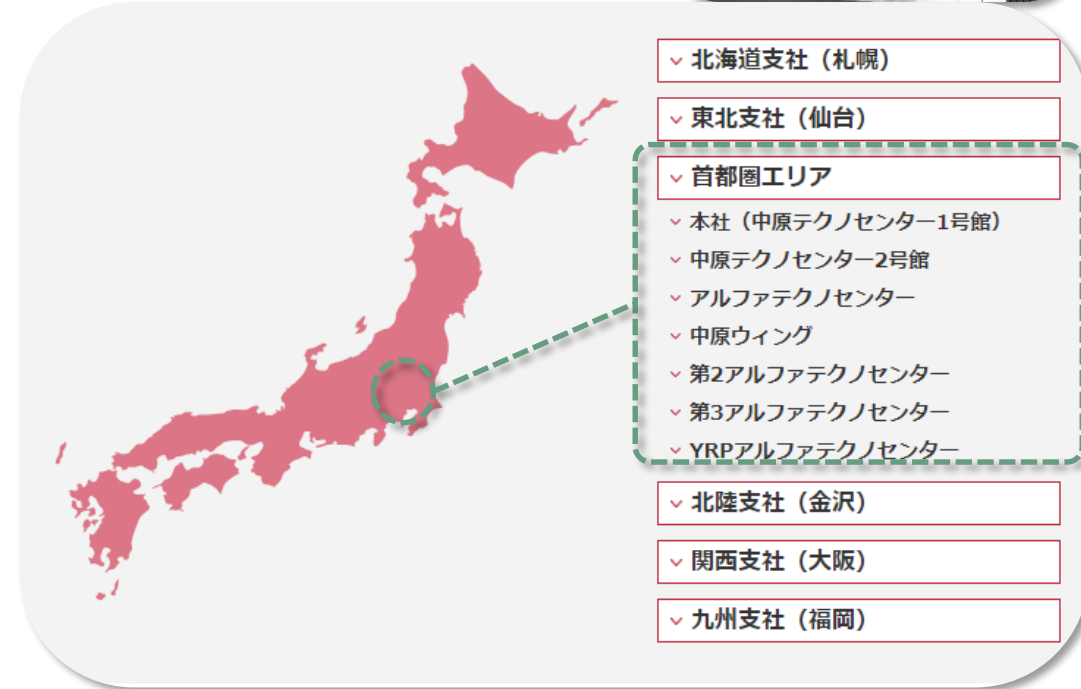


会社概要

社名	株式会社アルファシステムズ
本社所在地	神奈川県川崎市中原区上小田中6-6-1
創業日	1972年10月11日 昨年10月に 創立50周年
従業員数	2,906人 (2022年3月31日現在)
売上高	338億円(2022年3月期)
事業概要	ソフトウェアの受託開発 製品販売・システムソリューション 自社製品開発・研究



事業所アクセス



神奈川県川崎市に自社事業所が集中



環境に配慮した自社製品



オフィスの省エネ・省資源活動及び作業時間の短縮につながるような**環境に配慮したソフトウェア開発**を目指しています。



ワークスタイル変革ソリューション



alphaTeleworker

BYODを活用して働き方改革を推進
在宅勤務・BCP対策に最適なりモートアクセスソフトウェア



V-Worker

モバイルワークにこれまでにないセキュリティと利便性を
VDI並みの情報漏えい対策を低コストで実現するソリューション



V-Recover
ネットワーク版

複数のPCを遠隔で一元管理、効率的なメンテナンスを
実現するソリューション

<https://www.alpha.co.jp/biz/products/workstyle/>



文教ソリューション

V-Boot
PC運用システム

alphaVclass
授業支援ソフトウェア

V-Recover
環境復元システム

<https://www.alpha.co.jp/biz/products/education/>

製品の詳細は当社HPをご参照ください。

2. 企業における環境保全活動



✓ 2002年から環境問題に取り組中！

✓ 「従業員一人一人」が主役

✓ 他人事になりがち…？





環境年表



2030年
中期環境目標

温室効果ガス排出量削減目標と実績

2030年までに2020年度比で

Scope	目標 (2022年4月1日時点)	2021年度実績
Scope1+2	総量で50%削減	5.1%削減
Scope1+2+3	従業員当たりの原単位で25%削減	8.9%削減

2023年
現在

2017年

ISO 14001:2015年版移行

2004年

ISO 14001:1996年版全社認証取得

2002年

環境への取り組み開始

2011年

YRPアルファテクノセンター
主催のビーチクリーン活動の開始

2014年

川崎市主催「多摩川美化活動」へ
参加(以降、年1回参加)

2018年

大阪市主催「大阪マラソン
”クリーンUP”作戦」へ参加

2020年

「かながわSDGsパートナー」に登録

2021年

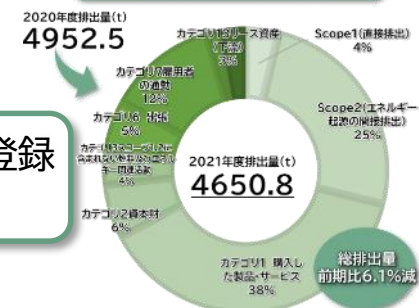
✓「かわさきSDGsパートナー」に登録
✓TCFDに基づく情報開示

2022年

✓温室効果ガス排出量の総量削減目標を設定
✓自社事業所の電力を再生可能エネルギーに転換



温室効果ガスのサプライチェーン排出量



♻️ オフィスの省エネルギー活動



2002年から環境への取組みを開始し、オフィスでの**省エネルギー活動は従業員に定着**。以下のとおりの資源使用量の削減を実現

電力使用量の推移



ガス使用量の推移



ゴミ排出量の推移



コピー用紙使用量の推移



限りある資源を未来につなぐ。
今、僕らにできること。



温室効果ガス排出量の削減目標と実績

2020年度から温室効果ガスのサプライチェーン排出量を算定、
SBT(※)1.5℃水準相当の**温室効果ガス削減目標を開示**し、
温室効果ガスの削減に取り組んでいます。

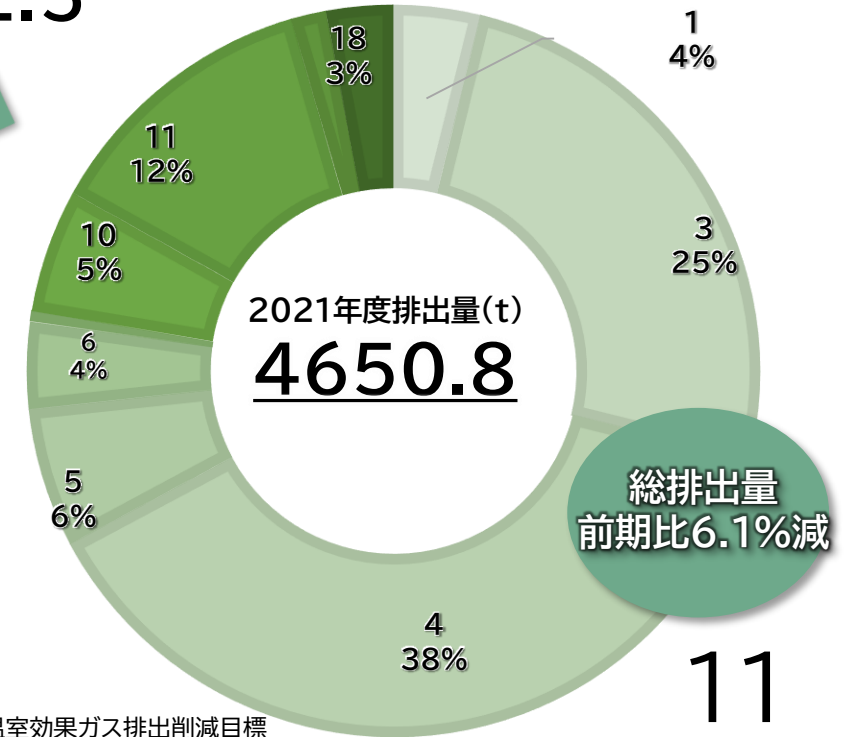
温室効果ガス排出量削減目標と実績

2030年までに2020年度比で

Scope	目標 (2022年4月1日時点)	2021年度実績
Scope1+2	総量で50%削減	5.1%削減
Scope1+2+3	従業員当たりの原単位で25%削減	8.9%削減

温室効果ガスのサプライチェーン排出量

2020年度排出量(t)
4952.5



サプライチェーン排出量とは？

【出典】 https://www.env.go.jp/earth/ondanka/supply_chain/gvc/supply_chain.html





再生可能エネルギーの導入



中長期環境目標の達成に向け、2022年4月から本社をはじめとした
首都圏の自社事業所において使用する**電力をすべて再エネ化**



本社(中原テクノセンター1号館)



中原テクノセンター2号館

2022年4月

首都圏エリアの6事業所を
『100%再生可能エネルギー』に転換

Scope2総排出量
90%削減見込み



アルファテクノセンター



YRPアルファテクノセンター



第3アルファテクノセンター



第2アルファテクノセンター



SDGsパートナー制度への登録

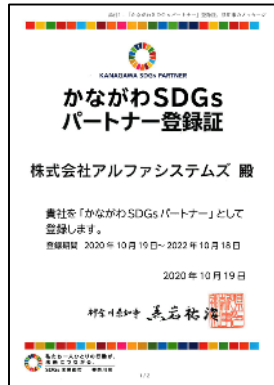


「かながわSDGsパートナー」「かわさきSDGsパートナー」に登録し、
「誰一人取り残さない」持続可能な未来を目指して、
地域社会と共にSDGsを推進しています。



かながわSDGsパートナー

かわさきSDGsパートナー



川崎市は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。



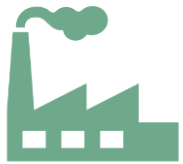
脱炭素の取組は順調？



企業としての取組は一見順調も、「大きな課題」が 



他業種(例:製造業)



工場



原材料



輸送・配送



通勤

日本の温室効果ガス排出量のうち、製造業が占める割合が高く、取り組むべき身近な課題

事業形態として温室効果ガス排出量自体が少なく、

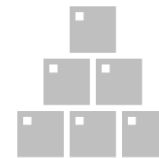
「地球温暖化問題が身近な問題ではなく他人事になりがち」



ソフトウェア開発企業



工場



原材料



輸送・配送

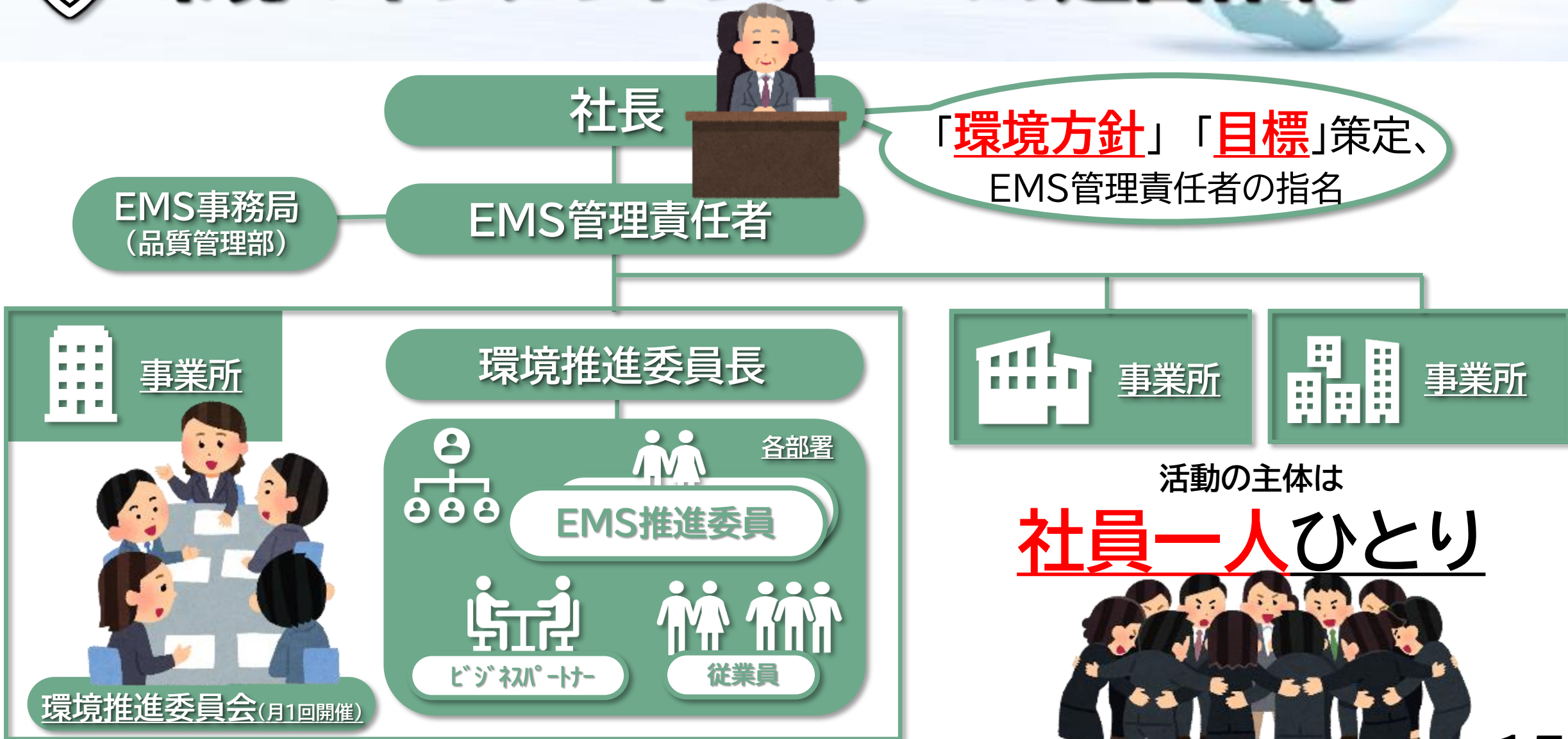


通勤



パソコン一つで製品を開発でき、
コロナ禍でリモートワークが浸透

環境マネジメントシステムの運営体制





サステナブル社会の実現に向けて



会社での活動のみならず、従業員が環境保全につながる行動を生活において当たり前に行うことがサステナブル社会の実現に貢献



会社での活動



電気



ガス



ゴミ



水道

事業における省エネルギー活動

家庭での活動



電気



ガス



ゴミ



水道

家庭における省エネルギー活動



従業員や家族、関係者にまで環境に配慮する行動が波及することが重要

3. 従業員が環境問題を 考える「きっかけ」



✓「他人事ではなく、自分事へ」の
きっかけ作りのご紹介



環境問題を「他人事」ではなく、「自分事」へ

環境問題を「他人事」ではなく、身近な「自分事」として考えるよう、
様々なアプローチで「環境問題を考えるきっかけ」を作っています。



温室効果ガス排出量の見える化



環境教育コンテンツの充実



環境ボランティア活動への参加

意識



🏠 温室効果ガス排出量の見える化

🔍 エネルギー使用量の見える化による活動成果の実感

エネルギー使用量を月次で社内WEBに公開し、従業員がいつでも気軽に見れるようにすることで、日々の活動が削減成果として実感できるように工夫し、活動の定着を図っています。

社員の声

- ✓ 日頃の節電活動の削減効果が分からない。
- ✓ 事業所単位の目標と実績は今どうなってるの？
- ✓ 当社って温室効果ガスはどれくらい排出してるんだろう？

EMS事務局

- ✓ 全て月次で社内WEBで公開するようにします。



🏠 温室効果ガス排出量の見える化

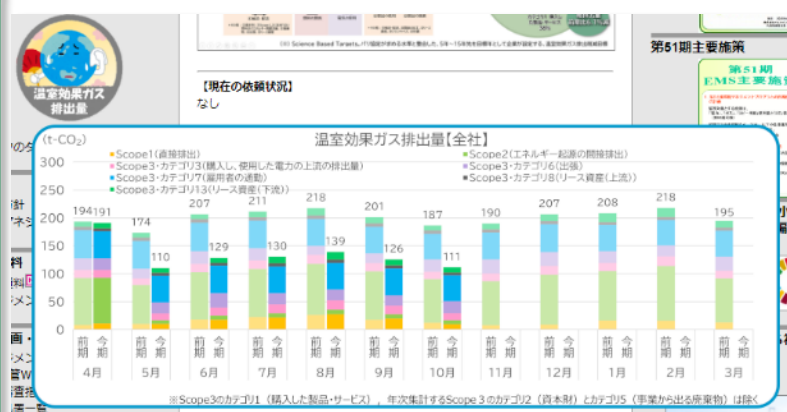


エネルギー使用量



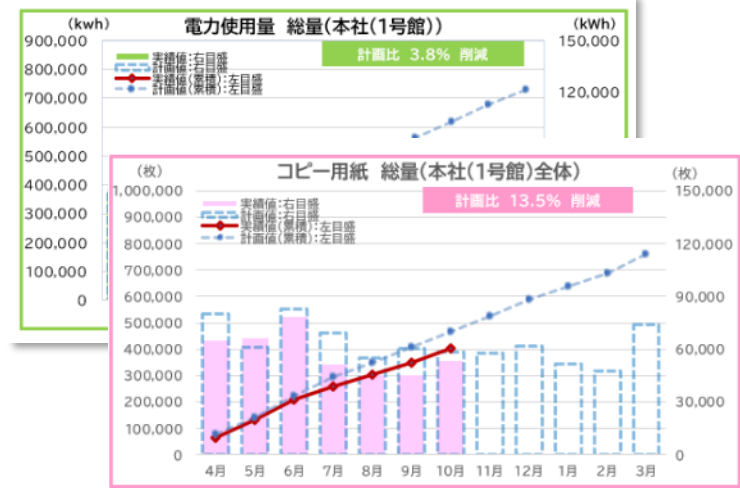
目標と実績を月次公開し、
環境活動の成果を実感

温室効果ガス排出量



出張や通勤に伴う排出量も公開し、
温室効果ガスへの理解を促進

事業所単位の実績



勤務する事業所単位で公開し、
従業員の身近な課題に



従業員の環境保全活動が**成果として実感**できるような工夫



苦勞した点～温室効果ガス排出量の算定～

関連部署

- ✓ 温室効果ガスの算定の仕方が分からない。
- ✓ 対応する従業員の負担が大きい。
- ✓ なぜ、算定する必要があるのか？



EMS事務局

- ✓ 関連部署の経営層が参加する会議で温室効果ガス排出量算定の意義を説明(トップダウンでのアプローチ)
- ✓ 算定を簡素化するワークシートを整備し、従業員の負担を低減(企業実態に沿った仕組みの整備)



経営層を交えたトップダウンでの推進、社内のステークホルダの協力が不可欠

🏠 温室効果ガス排出量の見える化

🔍 再生可能エネルギーの導入に向けたプロセスの見える化

再生可能エネルギーの導入前後で、教育記事を発信することで
従業員の理解を深め、興味・関心を持ってもらうように工夫



社員の声

- ✓ **停電しないか？**
- ✓ **電気代が高くなるのでは？**

EMS事務局

- ✓ **再生可能エネルギーの仕組みを分かりやすく解説**します。

導入前

再生可能エネルギーの一般的な仕組みの解説記事を公開し、**従業員の理解を促進**

再生可能エネルギーとは

再生可能エネルギー（以後「再エネ」とは、自然の力で作られる燃料・ガスのことを指します。石油、石炭などの限りある資源で利用することができるエネルギー源のことです。

再エネによる発電は、**発電時に温室効果ガスが発生させない**ため、地球温暖化対策でも大きな意味を持っています。また、今後再生可能エネルギーの普及を促すためには、化石燃料などの資源の枯渇を心配することなくエネルギーを安心して利用していくことができます。再エネは自然環境に優しい次世代を支えるエネルギーといえます。



導入後

自社への再生可能エネルギーの導入と仕組みについて、**情報を公開**

首都圏の事業所で再生可能エネルギーの利用が始まりました

2022年4月から、当社の首都圏6事業所の電力が再生可能エネルギー（以後「再エネ」）由来の電力に切り替わりました。再エネとは、自然の力で作る安全な電気・燃料・ガスのことを指します。（参考記事：日本の再生可能エネルギーを知ってみよう）

再生可能エネルギーの導入

当社は温室効果ガス削減目標の達成に向け、2022年4月から**首都圏の自社事業所**において再エネ由来の電力に切り替わりました。



環境教育コンテンツの充実



社内WEBでの環境記事の発信

イベントの参加レポート

「かわさきSDGsランド」に行ってきました。
★ 掲載日 2022年6月22日 (掲載)

「ごみゼロ、ポイ捨て禁止及び路上喫煙防止等啓発キャンペーン」に参加してきました
★ 掲載日 2018年9月6日 (掲載)

かわさきSDGsランド

ごみゼロキャンペーン

家庭でできるSDGs活動

やってみました！フードドライブ
★ 掲載日 2021年11月02日 (掲載)

個人でできるSDGs活動
掲載日 2021年10月29日 (掲載)

フードドライブ

個人のSDGs活動

環境に関する身近なニュース

東急電鉄の全路線が再生可能エネルギーだけで運行へ
★ 掲載日 2022年4月05日 (掲載)

プラスチック新法とは
掲載日 2022年4月11日 (掲載)

東急電鉄の再エネ導入

プラスチック新法とは？



社員の声

- ✓ いろいろな情報があり、興味をもてた。
- ✓ 気軽に読んで、環境問題への理解を深めることができた
- ✓ 自分で調べるのは大変なので、もっといろいろな情報が欲しい。



楽しみながら環境問題に興味を持ってもらう工夫



環境教育コンテンツの充実



SDGsに関するクイズ(e-Learning)

環境問題をはじめとしたSDGsの理解を深めるにはどうしたらいいか？

- ✓ 座学だけだと退屈で、頭に入っていない
- ✓ 教育が形骸化してしまう。



自分たちで問題を作ろう！

クイズ形式でSDGsを学ぶコンテンツをEMS事務局で作成し、社内公開



社員の声



- ✓ やって見たら意外と難しかった。
- ✓ 聞いて終わりではなく、自分で試せるのは面白い。
- ✓ 部員みんなでやってみました。

一方通行ではなく、従業員が自ら学ぶことができる仕組み



環境教育コンテンツの充実



例として、こんな問題を作ってみました

SDGsの ゴール	問題	選択肢		
2 食糧を ゼロに	世界で食べ物に困っている人の割合は次のうちどれでしょう？	①90人に1人	②9人に1人	③900人に1人
3 すべての人に 健康と福祉を	世界で最も多くの人間の命を奪っている生き物はどれでしょう？	①ヘビ	②サメ	③蚊
4 質の高い教育を みんなに	世界で学校に行くことができない子供は何人いるでしょう？	①59万人	②590万人	③5900万人
15 陸の豊かさも 守ろう	現在地上にいる両生類のうち何%が絶滅の危機にさらされているでしょう？	①21%	②41%	③61%
13 気候変動に 具体的な対策を	日本の最近30年間の熱帯夜の平均年間日数は、統計記録のある最初の30年間(1910~1939年)の平均年間日数から、どのくらい増えているでしょう？	①1.2倍	②2.6倍	③3.5倍



環境問題にとどまらず、従業員の「気づき」につながる問題を中心に構成



苦勞した点～SDGsに関するクイズ(e-Learning)～



部内の意見

- ✓ やらされる感があってはダメ
- ✓ 知識を問うだけの問題はやっけていて楽しくない。
- ✓ 問題を作る自分たちが勉強しないと。

工夫した点

- ✓ 合格点等は設けずに、何度でも気軽に受験できるように
- ✓ 繰り返し挑戦できるよう50問程度からランダムに出題
- ✓ 「初級編」など、難易度に応じた複数のコースを準備



試験ではないので、「楽しみながら環境問題を学ぶこと」が大事



環境ボランティア活動への参加



13 気候変動に
具体的な対策を

14 海の豊かさを
守ろう

環境意識の向上と共に、部署、役職、勤務地などの垣根を越えて、



参加者のコミュニケーションを図れる場として開催
多摩川美化活動 三浦海岸清掃





環境ボランティア活動への参加



参加者の声

- ✓ 面白いし、気分良かった
- ✓ 他の部署の人や役員の方とも色々話が出来た。
- ✓ 家族で参加できて楽しかった。



参加レポートを見た従業員

- ✓ 楽しそうだったので、来年は参加検討します！
- ✓ 知り合いが参加していて楽しそうだった。



単なるボランティア活動にとどまらず、社内の交流の場として訴求

4. 他の市民、事業者等への波及効果



✓ 次の「プラスアルファ」は
広げる「自分事」への取組み





他の市民、事業者等への波及効果



+ 従業員の日常生活での活動による地域社会への貢献

当社は川崎市に住む従業員が多いため、

身近に感じる地域社会の情報を発信



フードドライブ(CCかわさき)



かわさきSDGsランド



多摩川美化活動(川崎市)



「従業員が当たり前で日常生活で脱炭素に取り組む」ようになり、
川崎市はもちろん、他の地域社会にも波及効果が得られる



他の市民、事業者等への波及効果



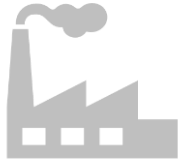
オフィス企業をはじめとした他事業者への効果

ソフトウェア開発企業だけではなく、多くのオフィス企業は「**CO2排出量が少ないがゆえに地球温暖化問題が身近な問題ではなく他人事になりがち**」という課題がある

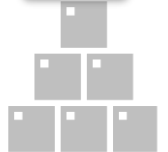


オフィス企業

- ✓デスクワークが主体
- ✓コロナ禍でリモートワークが浸透



工場



原材料



輸送・配送



デスクワーク



通勤



テレワーク



当社の取組が一つの事例として、他事業者にも広がることで、

「地域社会全体がCO2排出量の削減に取り組める」

ような「つながり」に期待しています。33

ご清聴ありがとうございました。

本資料に関する問い合わせ

当社WEB <https://www.alpha.co.jp/>

ご意見・ご要望 ems@list.alpha.co.jp



株式会社アルファシステムズ

